



# 自 民 党

## 県会報告

第196号

**12月県議会 定例会**

会期 12月 2日(水)～  
12月 17日(木)

### 新型コロナウイルスを乗り越え、経済を回復させる

12月定例会は新型コロナウイルス感染防止対策として、演壇に飛沫を防ぐアクリル製のついたての設置や、換気の徹底などの対策を講じたうえで開会され、令和2年度一般会計補正予算や、県政当面の重要な案件について審議し、条例や意見書など76件を可決いたしました。

自民党議員会からは、代表質問1名、一般質問4名が登壇し、新型コロナウイルス感染症対策や復興と地方創生の取組についてただしました。

一般会計補正予算の主な内容については以下の通りです。

#### 令和2年度12月補正予算

136億8,100万円

【主な内容】

- 新型コロナウイルス感染症対策(97億6,318万円) 詳しくはこちら→
- ふくしまプライド農林水産物販売力強化事業(2億597万円)  
本県農林水産物の更なるイメージ向上と販路拡大を図るため、オンラインストアにおける米や牛肉などの販売促進キャンペーンを追加実施する。
- 感染症の影響を踏まえた事業見直しによる減額(8億4,570万円)  
感染症の影響により中止・延期となった事業など、事業の見直しにより不要となる経費を減額し、財源の確保を図る。
- 公共事業・県単公共事業・維持補修費(4億6,181万円)

自民党議員会が  
提出し可決した  
意見書

- 私学助成の充実強化等を求める意見書
- 多核種除去設備等処理水の取り扱い方法について、国民・県民理解の醸成と風評対策の抜本的強化を求める意見書
- 国際教育研究拠点の充実等を求める意見書



#### 代表質問(令和2年12月4日)



自民党議員会を代表して、政務調査会長の矢吹貢一議員(いわき市選出)が登壇し、代表質問を行いました。

① 令和3年度当初予算をどのように編成していくか

A 内堀知事

ふくしま創生総合戦略の基本理念に基づき、新たに生じる課題にも対応しながら、結婚・出産・子育て支援の強化、健康長寿の推進、基幹産業である農林水産業や商工業の振興など、人口減少対策や福島ならではの地方創生の実現に向けた施策を力強く推進していく。

② 田島高等学校と南会津高等学校の統合について

A 教育長

統合校として使用する田島高校の敷地内に新たに寄宿舎を設置、遠距離をバスで通学する生徒への通学費を助成することを懇談会で提示し、通学負担の軽減を図った上で、中学生の進路の選択に混乱を招かないためにも計画通り統合を進める。

③ 県立高等学校普通科におけるコース制の導入にどのように取り組むか

A 教育長

令和4年度より、医学、保健・医療、教員養成及び福祉の4つのコースを、学校の特性や地域バランスに応じて県内18校に導入することとし、福島県立医科大学や福島大学等との連携を進め、教育プログラムの充実を図る。

④ 高齢者施設における感染防止対策強化への取組は

A 保健福祉部長

重症化リスクが高い高齢者の感染防止対策を強化するため、高齢者施設の新規入所者を対象とするPCR検査を、12月末までに実施し、施設の入所者やその家族が安心してサービスの提供を受けられるよう、感染防止対策の強化を図る。

#### 新型コロナウイルス感染症対策

引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組むとともに、雇用の維持、事業活動に対する支援や、「買って応援キャンペーン」による幅広い業種を対象とした消費喚起対策など、経済活動の回復へ向け関係機関と連携しきめ細かな支援を行ってまいります。

##### 【12月補正予算の主な内容】

- 医療従事者を支えるための慰労金や手当金(32億8,736万円)
- 患者受入協力病院等において院内感染が発生した場合の経営支援(2億9,520万円)
- キャッシュバックキャンペーンなどによる福島空港の利活用促進(1億7,075万円)
- 観光需要の回復に向けた宿泊割引への支援継続(1億4,815万円)

#### 県議会臨時会 11月30日(月)

11月臨時会は、職員や県議会議員の期末手当を0.05ヵ月分引き下げる条例改正案など、7件を可決いたしました。また、天皇陛下並びに皇嗣殿下に奉呈する「立皇嗣の礼に関する賀詞奉呈決議」を自民党議員会が提出し可決いたしました。

#### 自民党議員会の活動

##### 来年度予算獲得へ要望活動

自民党議員会は11月21日、令和3年度の政府予算獲得に向けた活動の一環として、支援友好団体からの要望聴取会を開催しました。

要望聴取会は、県選出国会議員、県議会議員が2班に分かれ、30の支援友好団体から来年度予算確保に関する要望を拝聴しました。

また、11月26日に党本部を訪問し、二階俊博幹事長、下村博文政調会長と面会し、要望聴取会で30団体から頂いた要望の実現を求めるとともに、復興・創生をはじめとしたさまざまな課題や新型コロナウイルス対策支援について積極的に取り組むよう、強く要望してまいりました。

自民党議員会は、各団体皆様のご要望が実現できるよう努力してまいります。

